

新年のごあいさつ



みどり市長
須藤 昭男

明けまして

おめでとうございます

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行は、医療従事者の皆さまほか関係者各位の多大なご尽力によってワクチン接種が進んだ効果もあり、昨年夏の第5波が落ち着いた後、全国的に感染者数が抑えられています。一方で世界各地では、依然としてウイルスが猛威を振るっている場所もあるほか、新たな変異ウイルス

が出現するなど、いまだに油断ができない状況となっています。

既に流行が始まって約2年が経過しましたが、日常生活や経済活動などへの制限がこの間続いており、そうした市民の皆さまの労苦に対して寄り添った施策を打ち出せるよう、引き続き全力で取り組んでいく決意を新たにしております。

2022年は、これまでのコロナ対策に加え、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた施策を積極的に推進していきたいと考えております。その中でオンライン手続きの拡充などによるデジタル化の推進や、未来へつながる都市基盤への投資として企業誘致や産業団地整備の取り組みを加速させていきたいと思っています。

また、昨年12月に宣言しました『みどり5つのゼロ宣言』の一つである「自然災害による死

者ゼロ」におけるまちづくりを行うため、みどり市国土強靱化地域計画を策定し、推進していきます。そのほかにも「温室効果ガス排出量ゼロ」の取り組みの一環として、市の豊かな森林資源を活用した林業の活性化や木質バイオマスの利用促進など次世代の環境に配慮した新エネルギー産業の発展を図っていきたいと思っています。

『みどり5つのゼロ宣言』は、これら二つのゼロのほかに、災害時の停電ゼロ、プラスチックごみゼロ、食品ロスゼロの三つがあり、この五つのゼロを達成するためには、市民の皆さまの協働が不可欠となっております。SDGsの観点の下、今後とも皆さまと共に考え、協力しながら全力で「みどり市創生」に取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

皆さまのご多幸を

お祈り申し上げます

令和4年元旦

みどり市議会

議長 古田島和茂
副議長 杉山 英行
議員 常見 詔子
丹羽あゆみ
高草木弘子
松井 篤
高草木良江
宮崎 武
柴崎 訓佳
新井みゆき
藤生 吉顕
須藤日米代
金子 實
大澤 映男
武井 俊一
椎名 祐司
阿左美 守
上岡 克己